

# 江戸の鳴く虫ブームを探る

二〇一〇年九月八日(水) 午後二時半～五時

江戸は寛政の頃、鳴く虫を商品とする「虫売り」が流行しました。なぜこの時代に「虫売り」が繁盛したのか。庶民が鳴く虫に親しんだ文化や、発達した鳴く虫の飼育技術など、鳴く虫の文化誌をひもときます。

ゲスト 日本直翅類学会会長 加納 康嗣さん

参加料 800円 (ケーキセット付)

定員 15名

会場 クロスロードカフェ  
(伊丹市中央3-2-4 TEL 072-777-1369)



主催:サイエンスカフェ伊丹

共催:公益財団法人 伊丹市文化振興財団/ラストホール 伊丹市教育委員会

協力:ひょうごサイエンス・クロスオーバーネット、神戸大学サイエンスショップ

伊丹市昆虫館、クロスロードカフェ

\*このイベントはJST「地域ネットワーク支援」事業の支援を受けて開催されます。

お申込みは 8月2日から

ラストホール (伊丹市立生涯学習センター)

〒664-0865 伊丹市南野2丁目3番25号

TEL 072-781-8877 <火曜日休館>

サイエンスカフェ伊丹

サイエンスカフェ伊丹はお茶とスイーツで、気軽に科学の成果や知識を楽しむ場をプロデュース。

サイエンスカフェ伊丹の今までの活動は、よろしかったらホームページをご覧ください。

→ <http://cafeitami.web.fc2.com/>

メールでのお問い合わせ先はこちら

→ [cafeitami@yanoo.co.jp](mailto:cafeitami@yanoo.co.jp)



長谷川貞信「浪花風俗図絵」より



WHAT'S 「鳴く虫と郷町」 2010年9月3日(金)～9月11日(土)

伊丹市立伊丹郷町館「旧岡田家住宅・酒蔵」「旧石橋家住宅」、周辺商店街・施設各所

江戸時代から酒造業などで栄えてきた伊丹市内の郷町界隈を舞台に、鈴虫など秋の鳴く虫約15種2,000匹を展示する企画。伊丹市立伊丹郷町館の旧岡田家住宅・酒蔵(国指定重要文化財)と旧石橋家住宅(県指定文化財)をメイン会場とし、周辺施設、商店街、街路樹で竹の虫カゴ、ツボなどに入った鳴く虫たちをご覧いただけます。約20の団体と有志が一緒になって、関連イベントも多数揃い、虫たちの声を盛り上げます。秋の夜長の9日間、虫たちの歌声に耳をかたむけてはいかがですか？

【鳴く虫と郷町 全体のお問い合わせ】 伊丹市立伊丹郷町館 TEL:072-772-5959 ※電話番号をお間違えないよう、ご注意ください。